

# 鳥取県における令和4年中の交通事故発生状況等について

鳥取県における令和4年中の交通事故発生状況等についてまとめました。

## 【令和4年中の交通事故発生状況】

発生件数は598件、死者数は14人、負傷者数は691人で、発生件数及び負傷者数は平成17年から18年連続で減少

## 【交通死亡事故の発生状況（発生件数13件、死者数14人）】

### ○ 特徴

- ・ 死者数14人は、統計を取りはじめた昭和23年以降で昭和24年の9人に次いで最少
- ・ 9月に年間最多となる3件（死者数3人）発生
- ・ 交通死亡事故多発警報の発令なし（前年は3回発令）

### ○ 分析結果

- ・ 死者の年齢層別では、65歳以上の高齢者が6人（42.9%）と前年から5人減少
- ・ 死者の状態別では、歩行中の死者数が2人（14.3%）（すべて高齢者・横断中）と前年9人（47.4%）から大幅に減少し、自転車乗用中の死者は前年に引き続き0人

## 【全事故の発生状況（発生件数598件、死傷者数705人）】

### ○ 特徴

- ・ 発生件数が600件を下回ったのは、昭和33年（581件）以来64年ぶり

### ○ 分析結果

- ・ 死傷者の年齢層別では、40代が131人（18.6%）と最多、高齢者は109人（15.5%）で前年から40人減少（65歳～74歳・34人減少、75歳以上・6人減少）
- ・ 第1当事者の年齢層別では、高齢者が162件（27.1%）と最多となり、前年から19件減少（65歳～74歳・32件減少、75歳以上・13件増加）

## 【飲酒運転の発生状況】

### ○ 交通事故発生状況

- ・ 飲酒を伴う交通事故総数は54件（人身事故4件・物損事故50件）と前年の44件から10件増加（人身事故6件減少・物損事故16件増加）

### ○ 飲酒運転検挙状況

- ・ 検挙件数は67件と前年の94件から27件減少

## 【県民の皆様へ】

○ 県民の皆様は、道路交通法等の交通関係法令の遵守のほか、早朝・薄暮・夜間の視認性の悪い時間帯に交通事故が多発する傾向を踏まえて、

- ・ 運転者の方は、前照灯の早期点灯とハイビームの有効活用、交通環境に応じた安全速度
- ・ 自転車の方は、夜間における前照灯の点灯・ヘルメットの着用・歩行者の保護
- ・ 歩行者の方は、ライトや反射材用品を身に着ける等の身を守るための行動

をお願いします。

また、高齢歩行者の交通事故防止対策として、家庭、地域、民生委員、交通ボランティア等の皆様方から注意喚起していただけるよう御協力をお願いします。

※ 割合については、単位未満で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。